

科学教育推進事業

教学指導課

1 事業目的

長野県の「ものづくり」「イノベーション」を支え、けん引する科学技術人材を育成する。

2 事業内容

(1) 科学オリンピック養成講座

科学に興味のある高校生が、各種科学コンテストを勝ち抜くための実力強化講座を実施し、大会での上位入賞を目指すとともに、本県のものづくり、イノベーションを支える科学技術人材、世界で活躍できる人材（科学オリンピック）を育成する。

科学オリンピック予選等に挑戦する県内の高校生等を対象に、物理、化学、生物、地学、数学、情報の各専門分野の大学教員による実力強化のための講座を実施する。

(2) サイエンス・アソシエーション・プロジェクト（SAP）

ものづくりやそれにつながる基礎研究に対する生徒の興味喚起・視野拡大を目指し、高等学校等が行う産学連携等を活用した最先端技術開発についての学習や、関連する科学技術・理科・数学に関する観察・実験、実習等の体験的・課題解決的な学習やその指導法についての国内研修を支援する。

また、国際性の涵養や卓越性の伸長を図り、世界で活躍できるグローバル人材の育成を目指し、高等学校等が企画する海外研修を支援する。

(3) 信州サイエンスキャンプ

・信州サイエンステクノロジーコンテスト

科学好きの生徒が、6名でチームを組み、競い合う。「科学の甲子園」長野県予選会を兼ねる。

・課題研究合同研修会

自然科学系の課題研究のスキルアップを目指す。

全国総合文化祭自然科学部門出品作品県選考会を兼ねる。

・信州サイエンスミーティング

県内自然科学系課題研究の合同研究発表会を実施する。

(4) スーパーサイエンスハイスクール（SSH）指定校支援事業

カリキュラムの開発・実践、課題研究による科学的探求心を育成するとともに、研究成果を県内各高校及び各中学校へ還元するための取組を実施する。

(5) アイデアを形に！「信州Makersキャンプ」事業

小中学生を対象に、ICTや数学・科学・技術等の力を融合させ、新たなアイデアを生み出して形にする事業を実施する。

3 平成30年度予算額 2935万9千円